

北高森自治会員各位

令和3年9月

北高森自治会防犯防災部

災害時安否確認カードの配布について

東日本大震災から10年が経過しました。今後30年以内に神奈川県に震度7以上の地震が発生する確率は70～80%とされています。東日本大震災時の伊勢原市の震度は5弱でしたが、殆どの方が今までに経験した一番大きな地震だったのではないかと思います。

北高森自治会では、県・市等と協力して防災訓練を実施してきましたが、昨年・今年とコロナ禍で実施を見送っています。

そこで、大規模地震発生時、室内にいる居住者の安否を早期に把握するための手段として「安否確認カード」を各世帯1枚お配りします。

【安否確認カードの使い方】

- ①普段は玄関内側(下駄箱近く)の目に付く場所に保管しておいてください。
- ②震度5弱以上の地震発生時、無事な場合は「無事です」カードを玄関の表側に表示してください。
- ③「安否確認カード」の表示が無い場合、または「救助求む」の表示が有る場合は、近隣の方で声掛けを行ってください。

※安否確認の訪問が有った際、動けない状況の時は、出来るだけ大きな声で「助けて～」と叫んでください。声を出せない場合は、近くに有るもので壁や床を叩く等、とにかく音を出して家の中にいることを伝えてください。

- ④室内に人の気配が有る場合は、消防・警察に連絡すると共に、近隣住民の共助で、可能な限りの救助活動をお願いします。日頃から、ご近所の高齢者・身体の不自由な方がいられる世帯を確認しておきましょう。

※犠牲者を出さないため、ご近所で声掛け・共助をお願いします。